

# 自治労は『あなたの味方』。



全日本自治団体  
労働組合北海道本部  
〒060-0806 札幌市北区  
北6西7北海道自治労会館  
電話 011-747-3211  
FAX 011-700-2053  
編集・発行 佐々木直人

## 新規採用者特集号



さあ、私たちと一緒に活動しよう

### ◆自治労とは?◆

自治労は全国の地方自治体・公共サービスに関連する職場で働く仲間が集まる労働組合です。全国の都道府県庁、市役所、町村役場、公立病院、保育所、公社・事業、委託先民間企業など、地域の公共サービスを支える職場で結成された、2731組合・約85万人(北海道は238組合・約51,000人)の仲間が自治労に加盟しています。

自治労は、「ひとはみんなのために、みんなはひとりのために」を合言葉に、みなさんが仕事をする上での悩みや不満を聞いて、仲間とともに改善していく組織です。自治労は『あなたの味方』です。安心して働ける職場・生活環境の改善、働きがいや生きがいを見出していくため、私たちと一緒に活動していきましょう。

自治労北海道本部は「ホームページ」と「facebook」での情報発信を行っています  
◆<http://www.jichiro-hokkaido.gr.jp/>

自治労北海道  
ホームページQRコード



# 自治労って何？ 自治労が掲げる4つの目的

## 1 くらしと 権利を守る

自治労は、組合員一人ひとりがゆとりを持ってくらせるよう、賃金(給与)の引き上げ、労働時間の短縮、必要な人員配置、安全で快適な職場環境の確保などに取り組んでいます。  
また、地域の労働者と連帯して、労働者全体の生活水準の向上をめざす取り組みも行っています。



2年に一度、開かれる「青年女性中央大交流会」。全国から3,000人の仲間が集まり職場の悩みを交流し、改善にむけて話し合っています。

## 2 住民とともに まちづくり

私たちは、公共サービスを支える仕事をしています。住民に喜ばれ自らも役に立っていると実感できる仕事がしたいと思っています。  
自治労は賃金(給与)・労働条件の改善だけでなく、住民と協力しながら、まちづくりを行う活動にも力を入れて取り組んでいます。そのことが、住民との信頼構築や仕事のやりがいにもつながります。



組合として地域のお祭りに参加し、地域活性化にむけて取り組んでいます。

## 3 豊かで平和な 社会をつくる

豊かで平和な社会をつくるためには、職場の中の活動だけでは実現できません。経済格差や安全保障関連法による「戦争する国づくり」、原発・環境汚染問題など、現代社会は多くの課題を抱えています。こうした個人では解決できない課題でも、自治労という組織で力を合わせることで課題解決に近づけることができます。  
また、自治体職員の賃金・労働条件、制度・政策は政治の場(議会・国会)で決められるため、政治の力は必要不可欠です。私たちの声を代弁できる人を議会や国会に送るための活動にも力を入れています。



2011年3月11日の東日本大震災直後、自治労復興支援団を結成し、北海道本部も岩手県・宮古市と山田町に合計13グループ(延べ150人)を派遣し、被災地の復興支援活動を行いました。

## 4 「じちろう共済」で 「自由なお金」を確保

自治労組合員には、自らが立ち上げた共済事業「じちろう共済」があります。「助け合いの精神」で運用されている、「じちろう共済」は簡単に説明すると「自治労組合員のためにある保険」です。営利を目的としていませんので、手頃な掛け金で充実した保障を受けることができます。  
「じちろう共済」には、万が一の病気やケガ、自動車事故、子どもの教育のためのメニューなど、民間保険と同様のラインナップが揃っています。  
「じちろう共済」に加入していただくことで、日々の生活に必要な保険料(掛け金)を抑制し、組合員の可処分所得(自由に使えるお金)を確保しています。  
※詳しくは「じちろう共済」のパンフレットをご覧ください。



「じちろう共済」に加入することで可処分所得(自由に使えるお金)が増やすことができます。増えたお金で、子どもたちにも「大きな幸せ」を送れるかも!?